

ひびき

教育目標：「なかよく かしこく たくましく」
～ 夢と自信と思いやり ～
多治見市立共栄小学校 R4.2.1

今だからこそ付ける力→「今できることは何か」を考え実行する力

「オミクロン株」によって全国各地で新型コロナウイルスの感染が始まって以来、最多となる感染者数が報告され、欧米等で見られた急激な感染拡大が今まさに日本国内で起きています。今や、国内で検出される新型コロナウイルスのほとんどがオミクロン株に。感染力が強い一方、重症化するリスクはデルタ株等と比べると低いことも分かってきていますが、それでも感染の急拡大に伴って入院する人は急増し、病床の使用率は日に日に上がってきています。そんな状況下で、今できることは何でしょうか。

1 みんなの健康を維持しようとする力

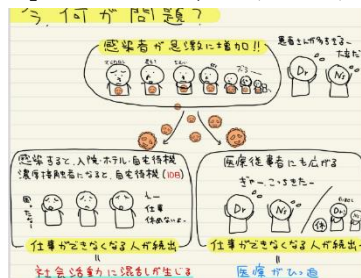


身内の一職員の話です。校内の新型コロナ対策について、直接の係でもないですが、頻りに独自で調べたエビデンス（根拠）となるデータを集め、換気の必要性や効果、適切な換気の方法を職員会で紹介したり、自ら様々な高性能マスクを買い集め、職員に紹介したりしています。写真に見えるようにそれぞれのマスクの特徴を付箋で細かく書いて説明しています。私は、自分のみならず、職場の健康維持のために尽力できるこの職員に感謝しています。

2 正しい理解を広めようとする力

新型コロナウイルスのデルタ株への正しい理解を広めようと、長野県の医師がイラストを交え、手書きで作成した「新型コロナウイルス感染をのりこえるための説明書」がHPに掲載されていて「分かりやすい」とSNSで話題になっています。1月18日には、オミクロン編が新たに紹介されています。

説明書では冒頭に「状況は刻一刻と変わる」とした上で、急激な感染拡大中のオミクロン株がどのようなウイルスで、どういった感染対策が必要なのか等を解説しています。コロナに関わる溢れる情報の中、政策に対する批判や意見等もありますが、大人にも子どもたちにも正確な知識と理解を促そうとする医師の思いが伝わってきます。



3 みんなを笑顔にしようとする力

校長室には、「全校のみんなを笑顔にする企画」を考えた児童がやってきます。感染拡大防止のため、遊びや行動が制限される中、少しでも全校児童が笑顔で楽しく生活できるよう知恵を出し合ってアイデアを交流しています。1月13日に雪が降り、真白に染まった校庭を見て「雪だるま美術館を開催しよう」ということになりました。放送で呼びかけたもの



の、昼休み頃には半分以上の雪が溶けて雪だるまどころではない状態に。ところが、子どもたちは、溶けかけた雪をかき集め、小さいながらも立派な雪だるまをこしらえました。みんなで「できないことよりできること」を探しています。